

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年3月25日

事業所名 グレイス

保護者等数（児童数） 17 回収数 9 割合 47%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9					
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1	1	1		ビル内の一室なので独自に手すり等の設置を行う事は難しいですが、建物正面入り口からの入室に関しましてはクリニック等が入るビルですのでバリアフリー化に対応しております。ベビーカー等をご利用の方にはご不便をおかけしますが、正面入り口から入室していただくようお願いいたします。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	8			1		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8			1	状態に応じ、繰り返し（固定化）も必要性を感じる。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がない子どもと活動する機会があるか	2		3	4		個別での療育のみを行っているため、現状他のお子様と活動する機会はありません。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	1			加算項目の追加について、事前の説明がなかった。	放課後と休日の単位数が異なる事の説明が無かった件だと思われま。契約の際に漏れなく説明する事が望ましいのですが、疑問な点等ありましたら、都度対応させていただきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9				途中から、レッスンの内容と子供の取り組みについて報告いただけるようになり、共有できている。	今後とも、意思の疎通を図り共通理解を深めていきたいと思ひます。

保護者への説明等	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	2			決まった時間にレッスンのみ伺っているので、定期的に面談等の機会があると良いです。	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	4	3		言語聴覚士や作業療法士等が保護者様を対象に勉強会を行っておりますが、それによる保護者間の連携支援は行って無いのが現状ですので、今後検討していきたいと思っております。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1			1	

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8			1		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4		3	1	ホームページやアプリなどで個別にログインし、指導についても細かに評価結果などを共有できると良い。	療育のグループにより頻度は異なりますが、活動の様子等をホームページに載せております。自己評価に関しましては、今年度4月に開所したばかりなので、今回が初めての公表になります。
	14	個人情報に十分注意しているか	7	2				取り扱いには、細心の注意を行っています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3	1	2	3		周知・説明につきましては、今後検討させていただきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	2	1	4		児童発達支援では決められた頻度で訓練を行っています。個別の支援は短い時間での療育になりますので、行っていないのが現状ですが、今後検討させていただきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	6	2		1	本人にとり、楽しいことが多い場ではないが、徐々に慣れて頑張っていると感じる。	個別での療育になりますので、必ずしも楽しい場ではないのかもしれませんが、少しでも楽しみながら出来るよう、改善できるところは改善していきたいと思えます。
	18	事業所の支援に満足しているか	8			1	少しずつ子供の特性を捉え、対応していただけていると思う。	今後とも、意思の疎通を図り共通理解を深めていきたいと思えます。
合計数			112	7	14	22		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年3月25日

事業所名 グレイス

職員数 5 回収数 6 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	事業所としての改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2		基本は机上での療育だが、OTの内容によっては手狭なのかも。利用者により、内容を検討する。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3		建物裏手の階段は利用しない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2		シフトの関係もあるが、全員が集まれる日に行うよう検討する。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			今回が初めてだが、結果を踏まえ業務改善に努める。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	1	今年度末に公開予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	3	今回が初めてだが、結果を踏まえ業務改善に努める。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2		業務予定を効率的に組み、積極的に研修に参加できるよう改善していく。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	4	1	基本は平日のみの開設なので、曜日によるきめ細やかな設定はしていない。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	3		基本的に個別での療育のみなので、適宜組み合わせるような事はしていない。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	1		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	2		基本的に送迎は行っていないが、利用者の必要に応じ予定を確認しながら行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3	3	現在は該当者なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3		特に行っていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		3	3	要望があった際には必要な情報の提供を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	3	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		5	療育プログラム上、外部との交流は行っていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		1	5	コロナの関係もあり、開催自体があまり無い。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	2	父母の会は無い。保護者会等は開催しているが、保護者同士の連携の支援のためのものではない。今後検討する。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	3	1	常に発信はしていない。活動内容等は不定期ではあるが、インターネットで発信している。連絡体制は、事業所の電話番号とメールのアドレスを知らせている。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	4	特に行ってはいない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	2	1	研修へはあまり参加出来ていない。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	4		細かく決めたルールは無いので、今後検討し、必要であれば計画に反映させていく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	2	摂食指導時は、保護者同伴で行っている。それ以外では、食事もおやつのお機会も無い。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	3		ヒヤリハットは作成しているが、全員で共有する事はしていない。今後行うようにする。
合計数			162	62	34	